

2008年

**10月25日（土曜日） - 練って練られた精神の輝き 北京パラリンピックと北部親善スポーツ大会 -**

本日、障害のある皆さんによる北部親善スポーツ大会（京都府身体障害者団体連合会主催）が、京都府北部各地から130名もの選手、関係者の皆さんをお迎えし、本市でにぎやかに開催されました。2年前から本市も参加し、今年からは与謝郡が新たに参加され、北部全体の大会としてますます賑わいをいただいています。

スポーツといえば今年はオリンピック・パラリンピックの年で、北京オリンピック、北京パラリンピックが盛大に開催されました。オリンピックでは、水泳の北島選手や女子ソフトボールチームの皆さんなど金メダル獲得はじめそれぞれにいろんな活躍をされる様子と同じ国民としてたくさんの感動をいただきました。他方で、女子マラソンの野口選手、直前のけがでのご欠場は大変残念で懸命に取り組んでこられただけに言葉では言えないくらいとてもつらかったと容易に不肖、推察できますが、その後愚痴一つもらさず真正面から自分の中で受け止め今後二期そうとされてますご姿勢は、金メダル以上のダイヤモンドのような感動を国民すべての皆さんに与えていただいたのではないかと思います。

オリンピックに引き続き行われたパラリンピックでも本市網野町出身の寒川（かんがわ）選手も車椅子陸上に出場され活躍をされましたし、参加選手それぞれが活躍をされましたが、心が静かにふるえるように伝わってきましたのは、一挙手一投足のはじけるような躍動の中で、その境涯に至られるまでの、選手それぞれの練って練られた精神の輝きが内面からほとぼしり出るようで、率直に心にまぶしく感じられて、じばっとした感激と喜びが湧き出るような思いをいただきました。選手それぞれの皆さんに心から感謝を捧げるものです。

本市として、福祉分野をはじめ各分野で、ささえあい、たすけあい、与えあいの、利他の心がひろがるようなともに生きる共生のまちづくり、市民全員みな兄弟のまちづくりを進めていますが、本日は、親善交流が主な目的の大会ではありますが、日ごろから仲間の皆さんとともに楽しみ鍛えた成果をいかんなく発揮されて、府民全員みな兄弟、兄弟姉妹のような喜びや楽しみを皆でともにいただくことのできるような実りの多い大会となりますことを祈念しています。